

2011.6.28 読売新聞

# ブランド品ネット通販に注意

人気ブランドの靴やバッグ、時計などを扱うインターネットの通販サイトを巡って、購入トラブルが増えている。偽物や粗悪品が送られてきて、苦情を伝えようにも

連絡が取れないなど、詐欺的なサイトが多い。通信販売事業者でつくる社団法人・日本通信販売協会（東京）では注意を呼びかけている。

千葉県内の女性は今年、インターネットで、海外の人気ブランドの服や靴を格安で販売するサイトを見つけ、革のサンダルを9000円で購入した。サイトには日本国内からの発送で正規品と書いてあった。ところが商品は中国から

送られ、素材も縫製も粗悪だった。商品は返送し、返金してもらった。め口座も知らせたが、入金されていないという。

同協会の相談窓口（03・5651・1122）には昨年の夏頃から、こうしたサイトを巡る相談が寄せられるようになり、昨年度は130件以上に上った。人気の高いスポーツシューズやバッグ、ダウンジャケットなどの特定ブランドが、通常の1割といった格安の価格で販売されているが、商品は偽物だったり仕様が違っていたりする。

電話や電子メールで連絡を取ろうとするが、全く取れないか、当

## 格安うたい偽物を送付

初は取れていても、しばらくすると不通になるという。

同協会消費者相談室長の八代修一さんは「サイトは日本語で作成され、表向きには国内の通販業者を装っているが、実際は海外を拠点にするなど、詐欺と思われるものが多い」と指摘する。

こうしたサイトの特徴は、①特定商取引法で定められた会社名や住所、電話番号などの表示がない②存在しない住所や使われていない電話番号が書かれている③不自然な日本語が使われている——などという。

八代さんは「人気の物が安く販売されていると、いち早く手に入りたいと思い、考えずに購入してしまいがち。冷静になって、不審な点がないか確認し、納得してから購入して」と話す。